



発行所

氷川神社社務所

日本唯一
気象神社

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

氷川神社
公式HP



気象神社
公式HP



気象神社

高円寺氷川神社 公式X
@koenji_hikawa



令和八年
ひなまつり餅つき大会

すばらしい快晴のもと、多くの方にご参加いただきました

3月1日(日)「ひなまつり餅つき大会」が行われました。(於氷川神社境内)

この「ひなまつり餅つき大会」は氏子青年会主催で昭和44年から始まり、毎年3月に行われており、氏子地域にも根付いている伝統行事であります。朝からお餅を準備し、氏神様に奉納したのちに、地域の皆様に振舞うものです。

2020年1月にコロナ禍となってからは、3年間中止を強いられ、開催することはできませんでしたが、2024年に4年ぶりに開催することができました。

主催者の氏子青年会に加えて、高南宝扇会の皆様にも手伝って戴きました。高南宝扇会の皆様には、お餅の準備や受付、接客をして戴きました。事前に関係者で打合せを進めてきたこともあり、当日は手際よく作業を進めることができました。

当日は3月とは思えないほど、気温が上がり、快晴に恵まれました。出来上がったお餅を氏神様に奉納して、氏子青年会の役員の皆様で祈願しました。

開始時間前から多くの来場者であつという間に境内は賑やかに、天鼓隊による太鼓演奏を提供して戴きました。当日は子供たちの元気いっぱいの姿に元気づけられました。また日頃から神社の活動にご協力を戴いている方々も、多くお越し戴きました。

関係者全員のご尽力もあり、大きな事故なく無事に終了することができました。

昭和に始まったこの餅つき大会ですが、平成、令和と確実に受け継がれており、若返りが進んでいる氏子青年会を中心に行事として、来年以降も皆様に集まって戴けるものにしていきたいと思います。



ひな祭り餅つき大会の様子

ひな祭り餅つき大会当日は朝から気温が上がり、抜けるような快晴となりました。早朝から神社境内に集合し、準備に取り掛かりました。前日に下ごしらえしたもち米を炊き、できあがった餅はすぐに石臼に運ばれ、餅つきが始まりました。一人ずつ掛け声をかけながら餅をつきました。出来上がった餅は高南宝扇会の皆様が一つつつ形を整え、あんこやきな粉を添えて戴きました。



宝扇会の皆様のサポートも欠かせません



氏子青年会の皆様



天鼓隊による力強い太鼓演奏



多くの来場者となりました



高円寺横断ウルトラ・ラリー



とても暖かく、弱風、梅の花も満開の中、クイズゲームをすることができました

【問題】
日本の最高気温の記録は、去年更新された群馬県伊勢崎市の41.8°Cですが、最低気温の記録は北海道旭川市の何°C?

①-31°C ②-41°C ③-51°C

【答え】
②-41°C

【解説】
最低気温の記録第一位は、-41.0°C
1902年1月25日北海道旭川市

3月7日(土)高円寺横断ウルトラ・ラリーが開催されました。自分たちが暮らすこの高円寺をより知って愛着を持つと、平成5年度から始まったウルトラ・ラリーですが、コロナ禍のため、しばらく中止が続きました。一昨年5年ぶりに開催することができました。今年は約100名の児童たちが高円寺の町を歩き、各スポットでクイズゲームなどをクリアし、得点を競いました。

気象神社も昨年からスポットの一つになりました。お天気に関するクイズを1問出しました。

★かつてのこうえんじん★

第二十話

山本雅道(氷川神社先代宮司)

コクテイル書房

狩野俊

店にある本棚をたまにじっと見る。著者の半分くらいは故人で、亡くなった人の言葉を他人に譲りわたす、というのが私の仕事ともいえる。それゆえか、生死の境目が人よりもあいまいのような気がする。夏目漱石の作品は、今でも多くの読者の心を捉え、その文章読まれているが、そこに死の影を感じる人は少ないように思う。肉体を無くしても、書いたものが読み続けられる、永遠にも似た存在こそが、物書きが尊敬される所以のように思う。松井宮司の話聞きながら、あたかもすぐれた文学作品を読むような、時を超えた連続性、というのを感じていた。

神職が不在だった大正期の氷川神社に、氏子に乞われ宮司を務めたのが、横山壮五郎だ。東中野駅長を務めていた人物で、その退職金で氷川神社を整備したと伝わっている。国家と個人が今よりも近かった時代、国の根幹を成していた鉄道の仕事でいただいたお金で、氷川神社の礎をつくり、高円寺という地域に信仰の場を設けたのも、矛盾なく行えたように思う。今では本場に少なくなくなった、市井にいる公人のなさる業なのだろう。

横山の娘と添うことで、宮司となったのが、信州生まれの山本実だ。画家を志し、「実峰(じつぽう)」という名で絵筆を取っていたという。実のある峰という画名は、高円寺の氏子に信頼されていたという誠実さと、信州の山々(峰)に吹いているすがすがしい風を思い起こさせる。松井宮司にとっては大好きなおじいちゃん、高円寺の人に本当に好かれていたこと、大勢の氏子さんと行ったバス旅行のアルバムを見せてくれ、仲の良いお店に自分の描いた絵を上げて喜ばれた思い出などを、とてもうれしそうに話してくれた。

その長男に産まれたのが、先代宮司の山本雅道だ。幼少期から勉学が好きで、名門東京都立西高校を卒業後、北海道大学の法学部へ進学した。法律家、それも検事になるのを希望していたが、卒業後は高円寺に戻り、氷川

神社の禰宜として奉職した。その8年後の昭和40年に30歳という若さで宮司となる。氏子神社青年会発足に尽力し、現在でも続いている「雛祭り餅つき大会」や「七福神巡り」などを企画した。

昭和46年には、社殿の新築工事を行った。さらりと書いたが、これが実はとんでもない大工事だ。それまであった参道の場所を大きく西方向に変え、自宅と参道の跡に地下駐車場のある社務所を設け、現在でも斬新的なデザインの新社殿を造営した。松井宮司が「父はこれからは自動車の時代だ」と言っていたのだが、自動車で来る参拝者を想定していたというのは、今も計画が残っている高円寺を南北に貫く予定の都道の完成を見越していたのかもしれない。神社が参道を変える、というのは、なかなかないことではないか。それによってのけた山本雅道宮司もすがすがしいが、それに反対しなかった、その先代の山本実さんも見事な処し方だと思う。

國學院大学の講師を勤め、宗教法を教え、新宿花園神社の片山文彦宮司と「神道問題研究会」を発足させたり、氷川神社の宮司としての仕事以外の、神職に関わる活動も多岐に渡り行った。保護司、民生児童委員、青少年育成委員会会長と、地域のためにも尽力したこれらの活動も貴い、松井宮司が語る「いろんな宗教家の人とひろくお付き合いがありました。本場にいろんな人と話をしてましたね。私にもこれからの時代は神職の人たちとつきあうだけじゃなく、まったく違った職業の人と話してほしい、と言っていました」

禰宜として仕えて見えた宮司としての姿、家中で父親として語られた言葉。ややもすると公人と私人の間で、やっていることと、言っていることが違う、という人もいるが、山本雅道さんにはそういう面がなかったのだろう。横山壮五郎宮司が培ってきた「市井の公人」の姿が、時を経ても続いているように思えた。

「わたし能力はないから、他力本願なんです。頼れる人に頼って、仕事をお願いして、やってもらって、助けてもらいながら、なんとかやってるんです。本場にいろいろいるなことを、いろいろな人がやってくれて・・・」この言葉から思わす「それってすごく神道的なんじゃないんですか」と言う。「そうですね、八百万の神様のようなことかもしれないね」

松井宮司から伺った、ここでは触れない波乱万丈の物語と、うつくしい波紋のような、国境を超えた恋の話聞き終えて、私は思わず「神様っていいんですね」とポロリと言葉をもらした。父と、祖父と、曾祖父が、歩んできた道を歩き続ける松井宮司。公の人は、他人のために生きる、ということでもある。他人のために生きる、ということに喜びを見出す生き方、とも言える。高円寺という街にこういう神社があり、そこを守ってきた人々がいたということに感謝したい。

実は「ひかわ」という氷川神社の社報を参考資料に、この文章を書いている。「奉職」というのは、そこに載っていた言葉だ。



山本雅道昭和40年宮司就任時



「高円寺パル」アーケード竣工式(昭和54年)



先々代宮司の山本実氏



初代宮司の横山壮五郎氏 3

「和の輪のWA！」

みんなのお家 エルガーハウス



元気いっぱいの子供たち



氷川神社境内で定期的に開催される「和の輪のWA！」は地域の行事として根付いてきました。今回も元気いっぱいの子供たちによる出店や出し物をぜひご覧になってください。皆様のご来場をお待ちしております。

日時：令和8年4月26日(日)
11時～16時(予定)
場所：氷川神社境内



今月の花手水



令和8年1月の御朱印から1枚の御朱印になりました

- ・春の三つ巴
- ・入学式の様子
- ・満開の桜の木

※公式サイトに過去の御朱印を掲載していますので、ご覧ください。



令和8年4月の御朱印



今月の御朱印

いのち 生命の言葉(令和八年四月)

学びの本質を突いた言葉である。他人に教えるという行為を通じて、自分自身の理解を深め、より高度な知識へと進んでいけるという教訓である。



◆ご祈祷のご案内
氷川神社では各種祈祷を承っておりますので、お気軽に神社までお問い合わせ下さい。
また気象神社では晴天祈願をはじめとする各種祈願を承っております。(会社、法人、団体様のみが対象となります)

◆第18回高円寺

びつくり大道芸

4月25日(土)26日(日)第18回高円寺びつくり大道芸が高円寺各所で開催されます。圧巻のパフォーマンスをお楽しみください。



今月の盆栽



氏子地域の盆栽屋ラビデアッソン様が毎月盆栽を神社に届けてくれます。素敵な盆栽を毎月紹介していきます。



編集後記

ひかわ241号をお送りしました。徐々に大陸からの寒気が弱まり、この時期は日本付近を3〜4日程度の周期で高気圧と低気圧が通過するため、天気が不安定になり、風も強くなります。この3月はとても寒い日が多かったように思います。
先月のひな祭り餅つき大会は天気に恵まれ、皆様に楽しんで戴けたことと思います。次の大きな行事は6月1日の気象祭気象神社の例大祭です。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。